京城日報

朝刊

京城府中區太平通一丁目三十一番地
發行所 合資會社京城日報社

編輯兼發行人 高仲 印刷人 宮野 太 平 ...

泰視察團歸國

【福岡電話】去月來朝戰ふ盟邦日本および滿洲の實情視察を終へた泰國宣傳局長パイロー・チャイヤナム氏および同新聞協會長パリウヤヌサツト・パンヤラチュエン氏は十八日午前福岡發空路歸國の途に就いた

食糧對策を徹底化 增産に萬全期す

堆肥、適期處理に重點

大東亞戰下食糧の需給狀態に鑑み政府は十七日の閣議に於いて第二次食糧增産對策要綱を樹立し食糧自給確立に邁進することとなつたが朝鮮に於いてもこれに即應し緊急對策を樹立、今月末までに對策を企畫院に提出することとなつた、今回の增産對策はさきに決定された第一次增産對策(應急食糧對策)を更に時局に順じて徹底化したもので、可及的に秋冬より實施するものであるが、土地改良事業の急速擴充等に對する資金措置は第一次增産對策費、米穀補給金、十九年度豫算等により支出、資材等も極力これに振向けて食糧增産に萬全を期する、而して朝鮮として現在緊急增産の要諦は堆肥增産と適期處理の二點にあり、鹽田農林局長は當面この二點を積極的に推進せしめる旨左の如く語つた

鹽田局長

鹽田農林局長談

內地に即應し朝鮮に於いても第二次食糧增産對策要綱に基き緊急對策を實施するが增産の要諦は適期處理と肥料、すなはち堆肥の增産にある、すなはち刈取、植付等適期にこれを實施するとによつて一割、二割の增産は確保されるのであつて、このため勞務の動員と、指導員體制の刷新充實を行はねばならない、これがためには諸運動、計畫事務及び勞務の適正な配分を行つて無駄制に陷らざるやう調整しなければならない、次に必要なことは肥料の確保であるが、金肥が給の現狀から見て、どうしても堆肥增産を確保しなければならないのであり、當面この二點を指導方針とする

改田補助率引上げ

農道整備にも五割助成

【東京電話】十七日閣議で決定した第二次食糧增産對策要綱に基き農林省では愈々今秋の農閑期を利用して暗渠排水客土小用排水などの土地改良をはじめ改田ならびに農道の整備を全國的に展開せんとしてゐるが、これに要する事業費の單價ならびに補助率引上げについて大藏省との折衝の結果十八日正式に決定し農林省から公表された

單當り事業費の單價は大體三割方引上げ、また土地改良補助率は事業に對する從前の四割から六割五分へ二割五分方引上げ、改田については從來の四割から一割方引上げ農道整備についても今回新たに助成の對象とし五割の助成を行ふことに決定を見た

樞密院本會議

【東京電話】樞密院では十八日午前九時より宮中に全院委員會を開催、政府側より東條首相以下各閣僚ならびに森山法制局長官出席、泰國間條約締結に關する件につき審議を行ひ、引續き同十一時四十分より 天皇陛下親臨のもとに本會議を開催、鈴木委員長より右御諮詢案件の審査報告を行ひ全會一致原案通り可決して正午散會した

太平洋作戰の困難

米紙悲觀的見解を表明

【ブエノスアイレス十七日同盟】米國は地理的條件その他諸種の惡條件に制約されて太平洋作戰の遂行に手甲摺つてゐるが、米國の高級綜合雜誌アトランテイツクは六月號の社說で、太平洋作戰に伴ふ反樞軸陣營の困難と缺點を指摘して次のやうな悲觀的見解を表明してゐる

太平洋戰爭にとつて『歐洲戰第一主義』の宣言位重大なものはなかつた、時にはこの宣言は反樞軸首腦部の手拔かりとして解釋されてゐたが、宣言が行はれた當時の情勢を回顧するならば必ずしも手拔かりといふことは出來ない、反樞軸軍は太平洋におけるすべての足場から驅逐され重慶軍の戰力が依存するビルマをすら喪失した、とくにビルマの奪回が最も困難な點から見ても反樞軸軍の受けた打擊は大きかつたのである、例へわれ〳〵が日本を第一に叩かうとしても長期間の準備なしには反攻を開始する方途はない、事實米國は長い間パナマ運河と米國太平洋岸を防衞することばかり考へてゐた、しかしながら反樞軸が日本に對し攻擊は後廻しだと告げることは果して賢明な策といへるだらうか、それは日本を誤つた安全感に安住させる意味でも決して當を得た策とはいへない、ミツドウエー海戰まで米國は自軍の戰力を過少評價してゐたが、その後米國は調子を變へカサブランカ會談において日本に對し『無條件降伏』まで戰ひ拔くと宣言したのである、マツカーサーと濠洲外相エバツトが日本軍の壓迫する攻勢に對し濠洲を防衞するため飛行機を送れと要求したのち掌を返したやうに獨伊兩戰域における空軍攻勢の開始を豪語し、米國政府首腦は東京再爆擊を呼號、さらにスチルウエルとシエンノートがワシントンに歸還して支那戰局を報告するなど、かうした情報が一時にばら撒かれた時日本は反樞軸軍が一體何を計畫してゐるのかと考へたであらう以上の如く反樞軸側の公式聲明は一つとして相互に矛盾のしないものはない、太平洋における軍事調整は將來も暫くは本當的な強化を遂げることはないであらう、その意味でもラジオ宣傳戰は大きな意義を帶びて來てゐる、米國は日本ほど放送に多くの時間を割いてゐないといつたならば本當にしない人もあるだらうが、事實米國が一日十四時間だけ放送してゐるのに對し日本は絕えず電波を送つてをり、さらに日本は米國よりも多くの發信機を持つてゐる

ビルマ反攻作戰は實に解決困難な問題である、日本軍はビルマに相當の兵力を配備してゐるから反樞軸軍は有力な海軍力を動員して大規模攻勢に出ぬ限りビルマの奪回は不可能だ、英國と重慶の關係も決して緊密とはいへない、重慶は英國の軍事力をこき下すばかりか英帝國の政策に批判の矢を向けてゐる、重慶は英國が東亞における植民地を回復しようとせずに反樞軸軍の主力を歐洲戰に傾注させてゐることを怒つてゐるのである重慶と英國の關係は最近急激に惡化してゐる、かうした米英重慶三國間の惡感情を一掃するためにはまず太平洋の將來につき反樞軸陣營間に完全な意見の一致を確立しなければならない、しかしこれが極めて困難な問題だ、だからといつてやらぬわけにはいかない、萬一放置するならば重慶の戰力に深刻な惡影響を與へるであらう

英紙も悲鳴

【リスボン十六日同盟】ロンドン來電＝西南太平洋における米軍の總反攻が豫期のごとく進捗しないため最近米國朝野では漸く樂觀論が影をひそめてゐるが、十七日のロンドンタイムス紙は西南太平洋の戰況が極めて困難であることを認め次の通り述べてゐる

多數の日本軍精銳が占領してゐる地域に對し、總反攻を開始する前に日本軍の前哨陣地を奪取すべきであつた、例へばニュージョージヤ島においても戰況は米軍司令官が豫期してゐたよりも遙かに困難であることが實證された、同方面における日本軍の抵抗はますます〳〵熾烈化してをり數地點では日本軍の步兵は實際最後の一兵となるまで戰つたのである

ニュージョジヤ島の一地區においては強力に要塞化された日本軍の陣地は長さ十キロに及んだ、これを攻擊する米軍は非常な困難に陷つてゐる

米軍司令官が豫期してゐたやうに日本軍はクラ灣を橫切つてコロンバンガラ島を通じニュージョージヤの陣地を強化してゐるのであつて、このやうな豫期に反した日本軍の熾烈な抵抗は米軍の作戰計畫を遲延せしめてゐる

すなはち純軍事的困難に加ふるにマラリヤ、沼澤地帶といふ條件をも克服しなければならない破目に陷つてゐる

惱みの第二戰線

ケベツク會談 米英、ソ聯へ讓步か

【ブエノスアイレス十七日同盟】米英兩國の軍首腦は十三日夜以來ケベツクにおいて作戰會談を繼續してゐるが、すでに戰略の大綱を決定し今週に入つてからは主として政略について協議してゐると傳へられる、特電によれば戰略の部面については

一、歐洲、東亞の兩戰線にわたり一層積極的に作戰を進めること

一、西歐洲に對する第二戰線の結成

が主要題目であつたといはれるがさらに政略の部面については

一、イタリー政府に對する對策

一、フランス傀儡政權の承認案

一、ソ聯との國際調整

が主なる懸案と見られる、ソ聯との關係については米英兩國政府は極めて愼重に對處してゐる樣子で英國外相イーデンが會談終了に先立ちケベツクに乘込むのも全くソ聯との關係調整のためと解される

ニューヨークタイムス紙のロンドン特電によればスターリン議長はルーズベルトとチャーチルとに書面を寄せ反樞軸軍のシチリヤ島上陸作戰について敬意を表明ししかも右書面では第二戰線を要求しなかつたといふので反樞軸陣營では鬼の首でもとつたやうに喜んでゐる樣子だが、實際にはスターリン議長が書面を送つたといふ報道が事實としても單に儀禮的な應酬に過ぎないといふのが消息筋の觀測だ、ニューヨークタイムス紙のロンドン特派員は赤軍が過去三ケ年間東部戰線における戰鬪で相當消耗してゐることを認めてをり、かつ英ソ兩國間の同盟條約の背後には英國政府が西歐洲に遠征軍を出すことを約束した密約が秘んでゐると解すべき理由あり、ケベツク會談においては反樞軸軍の好むと好まざるとにかかはらず、第二戰線問題を眞劍に取上げねばならないと解される

さらにニューヨークタイムス紙のケベツク電報は政治上の諸問題についても米英兩國政府がソ聯に讓步するであらうことを示唆し『消息筋では歐洲の政治問題についてケベツク會談において は現實的な見地から檢討が加へられてゐると稱してゐるが、恐らくソビエート政府に對する讓步を意味するであらう』と報道してゐる

ルーズベルト大統領、ケベツクに到着

【ブエノスアイレス十七日同盟】ケベツク來電＝米國大統領ルーズベルトは十七日ケベツクに到着、同日チャーチルとの間に第一回會談を開始した

ルーズベルトの隨員中には大統領の特別顧問ホプキンスも含まれ、また今週末には國務長官ハルもケベツクに到着するのに加へて英國外相イーデン、米國武器貸與局駐英代表ハリマンも會談に參加する豫定と云はれる

米英五個師を殲滅

シ島撤收 沿岸砲猛威を揮ふ

【ストックホルム特電十七日發】シチリヤ侵入の反樞軸軍を惱ます、こと約一ケ月ドイツ軍は去る七月廿日以來シチリヤ撤收を開始、重砲數四百門の掩護下にメツシナ海峽を經て續々部隊のイタリー本土引揚げを實施した、最初は一日平均約一千名を撤收しつつあつたが、ランダツツオの陷落により戰況愈々急迫を告げるとともに約八十隻の引揚船を以て大規模の撤收作業を開始した

反樞軸側空軍ならびに艦艇はこれを全力をもつて阻止すべく大擧メツシナ海峽に向つたが、最短三粁の海峽の兩岸に据付けられた數百門の防禦砲火によつてその目的を達せず、その防禦砲火は反樞軸軍飛行士をしてこれほど熾烈なる對空砲火は嘗て經驗したことがないと歎ぜしめた位である、一方英米海軍の驅逐艦その他小艦艇は樞軸軍側の乘船地點に向つて防害作戰に出たが、これ又西岸の防禦砲火によつて思ふに任せずイギリス側自身も樞軸軍撤退作戰が大體成功したと認めてゐる

【ベルリン十七日同盟】D・N・B前線特派員カール・ブレグナー氏はシチリヤ島における樞軸軍の戰果につき十七日次の通り報道してゐる

一、樞軸軍が今回極めて困難な撤收作戰を見事に完了全軍無事一切の裝備とともにシチリヤ島から撤收したのは專ら樞軸軍の英雄的抗戰によるが、とくに獨軍の砲兵隊の業績は顯著である、樞軸は過去六週間シチリヤ島の困難な地形の下に灼けつくやうな太陽に照りつけられながら人員ならびに器材の兩面に亘り日增しに增大して行く反樞軸軍を喰止めた、獨り地上部隊のみならず空軍ならびに海軍は當初から數倍の優勢を誇る反樞軸軍に對し頑強に抵抗し遂に全軍を捕捉しようとする反樞軸軍の企圖を破碎して無事撤收に成功した、ドイツ軍ヘルマン・ゲーリング戰車師團、第十五戰車師團、第廿九戰車擲彈師團ならびにイタリー軍は米英カナダ三國軍少くとも十四個師乃至十五個師、さらにフランス拔軍を加へた優勢な部隊と交戰した

一、樞軸軍は少くとも侵入軍の三割乃至三割五分すなはち五個師團を殲滅した、勿論海上において護送船團ならびに上陸用舟艇の破壞による反樞軸の損害は以上の數字に入つてゐない、ドイツ軍だけで戰車約五百輛、火砲六十三門、軍用機二百四十二台を或は破碎或は鹵獲した、ドイツ空軍はシチリヤ島作戰を通じ反樞軸船五十五隻、廿四萬七千一百トンを確實に擊沈、さらに二百五十七隻廿六萬九千八百三十トンを大破、恐らく沈沒したと解されるから侵入軍の船舶に關する損害は五十一萬六千八百三十トンに達する、別にドイツ空軍は驅逐艦五隻、護送船一隻を擊沈、主力艦一隻、巡洋艦十七隻、驅逐艦十九隻に命中彈を浴びせた

赤軍戰車三百十七擊破

【ベルリン十八日同盟】獨軍當局の發表によれば東部戰線の獨軍は十七日の戰鬪で赤軍戰車三百十七台を擊破したといはれる

英空軍トリノ市爆擊

【リスボン特電十七日發】英側報道によると英空軍の有力部隊は十六日夜、北伊トリノ市に對し大規模爆擊を行ひ、爆擊機四機を喪失した

海鷲、濠洲(北岸)を強襲

敵兵舍、飛行場を爆碎

【南太平洋方面〇〇基地特電十八日發】去る十三日夜北濠ポート・ダーウインの衞星基地ブロックス・クリーク、バチエラー飛行場に痛爆を敢行した帝國海軍航空部隊は更に八月十七日未明、長驅濠洲西北岸の敵後方航空基地たるポート・ヘッドランド及びブルーム飛行場に攻擊の銳鋒を伸ばしポート・ヘッドランド爆擊では飛行場三ケ所に大火災を生ぜしめブルーム飛行場攻擊では兵舍、飛行場などに必中彈を浴びせ四ケ所に火災を生ぜしめ全機歸還した、ブルームに對しては昨年春以來の攻擊であり、また今回のポート・ヘッドランド爆擊は昨年七月卅日の初爆擊に次ぐものであつた

敵側も認む

【ブエノスアイレス十七日同盟】メルボルン來電＝西南太平洋反樞軸軍司令部は日本航空部隊が十六日濠洲西北海岸の要衝ブルーム地區を爆擊した旨十七日發表した

ムンダ敵陣地爆擊

【南太平洋方面〇〇基地特電十八日發】帝國海軍航空部隊は十五日早朝來のベララベラ島當面の敵輸送船と敵揚陸地點に對する屢次の猛攻擊に相呼應してニュージョージヤ、ムンダ方面の壯絕なる攻防戰に奮戰する地上部隊に緊密なる共同を行ひ十五日夜間から十六日黎明にかけ同方面敵陣地を連爆、相當の損害を與へた

承認すれば『危險なる前例』

ローマ非武裝に米英の輿論囂々

【リスボン特電十六日發】イタリー側のローマ非武裝都市宣言につき當地に達した英米側の報道を綜合するに英米側はこれを無視せんとする傾向が漸次明瞭となりつつある、右の問題はハイドパークにおけるルーズベルト、チャーチル間の豫備會談において兩者の間で討議された模樣であるが、アメリカ國務長官ハルは十六日ワシントンにおける新聞記者會見席上

アメリカ國務省はローマが非武裝都市とされて攻擊出來ないとの公式通告にはまだ何等接してゐない

と言明、又アメリカ新聞ロンドン特派員の報道によれば、イギリス政府筋ではイタリー側の要請を拒否するに傾きつつあり、國際法の規定は反樞軸側をしてこの新情勢を受諾出來る力はないとなしてゐる、イギリス側は

イタリー側がローマを非武裝都市となす凡ゆる條件を斷行した場合と雖もこの態度を維持するであらう

と頑迷なる態度を持してをり、トランスオツエアン通信によればロンドン各紙は政府の意を受けてイタリー側要請を拒否し更に英米がこれを受諾すれば『危險なる前例』を作り英米側の戰略を妨げるであらうと書き立ててゐる

非武裝不承認か

米英、飽まで恫喝態度

【ブエノスアイレス十六日同盟】UPケベツク電によれば、ルーズベルト、チャーチル會談ではローマ非武裝都市宣言に對する回答が第一の議題として檢討される豫定といはれるが、米英兩國軍首腦は右會談に先立ちバドリオ政府が『無條件降伏』に同意せぬ限り、以上の宣言を承認せぬことに意見の一致を見たと傳へられる、ただしルーズベルトがケベツクに到着するまで態度を明かにせぬ方針といはれる

翼壯報道會議

【東京電話】大日本翼贊壯年團では十八日午前九時本部に第一回道府縣團報道主任會議を開催、全國四十餘の報道主任ならびに本部側當該務以下關係役職員など約六十名出席、山田本部長病氣のため當該務が代つて訓示を行ひ翼壯報道組織の目的は現在の防諜關係、電力、紙の制限等の諸制約を越えて今後の非常事態に處し、翼壯がその組織を活用して口から口への報道使命を達成、國策使命を達成、國策徹底、民意の上通に寄與するにあるとして、その任務を強調した、ついで陸軍報道部堀田中佐の戰局に關する講演、武藤報道局長の指示があつて本部側より報道組織確立要綱、活動要領などを說明、午後三時半より懇談に入つたが、この間後藤副總裁より一場の挨拶あり夜は五時半より九時まで懇談會を行つた、尙ほ十九日も續開される

內地、大陸輸送問題協議

【東京電話】戰時陸運非常體制に對應し鐵道省では今秋を期して全國的に列車時刻改正を行ふこととなつたが、これに關し大陸側との打合せをなすため十八日午前十時より同省に滿鐵、鮮鐵、華北、華中各鐵道の輸送關係者の參集を求め鐵道省から富山鐵道監以下出席し時局下重大性を有する內地、大陸間の輸送の圓滑を期し時刻改正後の連絡輸送に關する諸問題に關し種々打合せを行つた

準備委員會結成に比島內務長官飛檄

【マニラ十八日同盟】ローレル內務長官兼比島獨立準備委員長はこのほど本年中に實現する比島獨立の意義を更に民衆に徹底させるため各州知事に對し各種獨立準備委員會の卽時結成を要請した

消息

◇津田剛氏(朝鮮文人報國會々員)第二回大東亞文學者大會出席挨拶のため十八日來社、十九日"あかつき"で東上

◇兪鎭午氏 同上

◇柳致眞氏 同上

◇金村龍濟氏 同上

◇三木治氏(朝鮮演劇文化協會常務理事)新任挨拶のため十八日來社

炎熱下機銃の整備に熱汗流す勇士達【三枝海軍報道班員撮影・海軍省許可濟第一〇一號】

社說

闇行爲、斷乎討つべし

[illegible]

は、これらの憎むべき闇行爲に假借なき鞭を打たねばならぬ。

二

最近總督府の査定に引懸つた纖維製品が何と二工場で一萬着にも及んだといふ事實は實にこれが果して決戰のさ中に實在する現象であらうかと思はれるほど惡質の經濟行爲である。粗惡品の橫行についてはわれらはこれまで幾度か、この事實を指摘して、警告しつゞけて來たのであるが、今なほかゝる粗惡品を平然として査定委員會に持出す度胸があると聽いては斷じて容赦は出來ぬのである。勿論かゝる粗惡品を製造することについては泥棒にも一つの理があるやうにいろ〳〵の動機や原因があると思ふ。資材の入手難、公定價格の不適正、さういつた事情についてわれらは全然耳を藉さぬわけではない。けれどもその製造者は恐らく、この粗惡品が自信を以つて査定を通過するとは思つてゐなかつたに違ひない然りとすれば、その心情まことに憎むべきものがある。その心理をわれらはあくまで追求し度いのである。粗惡品の生産、それ自體は闇行爲でないかもしれぬ。しかし品質を低下することは公定價格を違反することである。消費者は實質的にそれだけ高いものを買ふといふ結果になることを忘れてはならない。われらはこの敵前に在ることを忘れて、私利私慾に耽る不逞の奴輩に斷乎として制裁を加へ度い工場閉鎖、企業許可の取消しなど如何なる處刑を以つて臨んでもなほあきたらぬほどである。

三

もう一つの〔…〕米、牛豚肉、鷄卵、小麥粉などを〔…〕持ち込む買出部隊がます〳〵增加の傾向にあるといふことである勿論言語道斷な闇行爲である。實際問題として旅行者に紛れて物を搬入するこれらの奴輩を徹底的に取締ることは非常に困難であらう。しかし困難な問題としてこれをこのまゝ放置は出來ない。この上とも間斷なき取締りを嚴にすることの必要は勿論であるが、またこれらの違反者に對しては思ひ切つて嚴罰に處すべきであらう。今にしてなほ時局を認識せず、今にしてまた道義に悖ることの出來ぬほどの不屆者には之以上の說法は無用である。たとすれば問答無用、たゞ斷の一字あるのみである。要するに闇行爲の絕滅は凡ゆる方法を以つてこれを行はねばならぬが當局としてはまた何が故にかゝる闇行爲があとを絕たぬか、その根本的な問題を更に究明する責務がある。卽ち制度を完璧なものにするといふことと、取締りを嚴にするといふことは同時に並行しなければならない。國民各自のこれに協力する心構への肝要なこともまたいふまでもない。

完勝へ"全鮮"火の玉"

傷痍勇士、遺家族も奮起一番

十月三日から 軍援强化運動展く

北に南に大激戦が展開され、一億國民米英撃滅の敵愾心愈々燃えあがるとき、内地に呼應して半島でもこの息づまる大戦争に對處し全國民が一塊となり戦争完遂に邁進するため總督府内、軍人援護會朝鮮本部では"援護にも示せ日本の底力"と來る十月三日軍人援護に關する勅語奉戴記念日から八日の大詔奉戴日まで六日間『軍人援護强化運動』を決行

"傷痍軍人も起て""戦歿者遺家族も悲しみの中から奮起して戦力増强に起ちあがれ"と激勵する今年の運動はこれまでの方針を一擲してその主眼重點を

一、戦意昂揚
一、戦力の増强
一、援護の强化

の三項目に置いてゐる、即ち從來の救護の軍人援護から積極的に前進して、戦歿者遺族たちも蹶起、戦力の増强に挺身し、第一線將兵をして後顧の憂ひなからしめるやう强調するものである、この爲各地では生産増强に、或は食糧増産に、それぞれ地方の實情に即した具體的計畫をたてゝ大東亜戦を目標として、地方地方の實情に即して戦意昂揚、戦力の増强に總力を傾注するため適切なる計畫を樹立する

一、朝鮮靑年團、大日本婦人會朝鮮本部、總力聯盟など各種團體が動員、特に神城宗教家婦人の軍人援護に關する積極的活動を促す、更に學徒及び靑少年層の勤勞人を動員して戦力増强に協力させると共に軍人援護に關し慰問激勵を徹底させる

一、會社、工場、鑛山、愛國班の組織を十分活用して、皇室の御仁慈を治く全鮮國民は拜察し軍人援護の實踐に軍人援護へ、國をあげての運動を展開する

左の要領で軍人援護の目的達成へ蹶起する

一、官公署、學校、會社、工場等では十月三日の運動開始日、軍人援護に關する勅語奉讀式を擧行、當日正午を期して全國民戦歿軍人の英靈を追悼し、傷痍軍人の平癒、出征軍人の武運長久を祈願、軍人援護に關する

大君に使はれ奉る

勞働こそは手柄功名

仕奉隊を說く 小島聯盟課長

喰ふか、喰はれるかの熾烈なる決戦に備へて總力聯盟ではさきにその下部組織である職場の各種聯盟の機構を一部改組して"仕奉隊"なる鍊成機關建設に着手した、世界に冠たる皇軍の軍隊式に職場の勤勞人が鍊成して勤勞に生産に仕奉、仇敵米英を叩き潰さうといふのだ、では仕へ奉る精神とは如何なることか、總力聯盟小島思想課長は十八日左の如く說いた

仕奉といふ言葉は古典に無數といつてもよい程用ゐられてゐる、就中宣命には奉仕といふ場合は殆どないといつてよい程仕奉と書かれてゐる。

本居宣長は 古事記傳の中に仕奉を說明して『すべて君に使はれ奉る』ことをいひ、その『奉ふる』すぢには萬づの事にいふ』といつてゐる、仕奉は結局、萬事につけてただ一途に 天皇陛下に使はれ奉ることを意味するのである。古事記は國民の在るべき姿をつねに 天皇への『仕奉』として『仕へ奉る』といふ言葉であらはしてあるが、まことにわれわれは天皇に仕へ奉ることによつてはじめて皇國民となることが出來るのであつて、仕奉精神こそ皇國民の理念であると言はなければならない

天皇は天の下を治しめすこと、それは外國の如く武力によるのではなく教習によるのでもなく、徳によるのですらない、それはあるゆるかくの如き相對的のものにではなく、絶對的宗教的なものに、即ち天降りませる天つ神の御子であらせられるところにあるのである。

國體の比類 なき所以もこゝに天皇であらせられるが故にである。それ故にいついかなる場合も 詔命あらば『恐し 仕へ奉らむ』と奉答申上げてまつろひ奉るのである。

あるので、武力を以て對立することが出來る。かくの如き[illegible]にあつては爭ひは絶えない。又同樣に教習を以て立國の[illegible]する哲人國家とも、徳を[illegible]國の原理とする王道國家[illegible]別せられねばならない。天皇を中心に仰ぐ血縁的的統一であるわが國の勞り方は當然仕奉でなくてはならぬ。國民すべて殘らず仕[illegible]神を以て貫かれねばならぬのである。一人の例外もあつてはならぬのである。

勞働か『はたらき』といふ[illegible]もつて表現されるが如く、『はたらき』といふ言葉の[illegible]奴隷的、屈從的な苦痛觀、[illegible]觀の意味はなく、手柄、功[illegible]意味するのである。拔群の[illegible]きといふが如き處世の活動的敏活さも意味するのである。

勞働を苦痛 とする外國の勞働觀との斯くの如き相違は如何なる理由に基くかといへばいふまでもなく、わが國民の日常生活そのものが、勞働することに苦痛を感ずるよりも、むしろそこからもたらされるものに榮譽を感じ、進んで勞働する故に外ならない。そこに苦痛を現はす言葉とはならなかつたのである。

わが國の勤勞 なる文字は「つとめ」である。これはつとむ即ち努力することを意味し君に仕へまつることに於て宗教的内容をも意味したのである。君に仕へる場合は誠を盡して、全く己を投げ出して本能的とも言つてよいが如くひたすら君の爲に仕へまつつたのである。この時はじめて最大の力が出て來ることを體驗し、努力の中に眞の喜びを感じたのである。斯くて勤勞はつとめであり、報酬を目當とする勞働とはなり得なかつたのである。このつとめこそ仕奉の精神の日常生活に現はれたものである。

われわれは 今やこの仕奉の精神を自覺し、洋語を排拭して、仕奉の言葉の有つ本來の意味を悟りこれに徹する必要がある。奉公といふ言葉が大宅即ち君に仕へ奉ることとなるにも拘らず、商家の丁稚奉公までに使用された如く現在奉仕といふ言葉もサービス或は奉仕品の如く注意をもつた言葉として使用されて來たことを思ひしめ、各職場に於ける仕事そのものが、そのまゝ仕奉であることに徹せしむる爲に近く職域場に仕奉隊が組織されんとしてゐる

戦線で大評判『月明に征く』

戦傷を嘲つて…一准尉の作曲

【〇〇基地十七日同盟】大東亜戦勃發以來名譽の感狀を三度も授つた陸軍航空部隊隅田部隊の勇士横川勇祐准尉は昨年十二月廿日敢行されたカルカツタ爆撃の十日ほど前誤つて兩手その他に火傷し、軍醫の命によつて已むなく靜養しなければならなかつた、爾來同准尉は腕を撫しながら戦友の手柄話を聞いて悲憤の日を過してゐたが、音樂好きの同准尉はこのほど自分の經驗や戦友の武勇傳、さらに夢に描いたカルカツタ爆撃行を織交ぜカルカツタ爆撃の唄『月明に征く』を自身で作詞作曲して不具の身を慰めてゐた、この唄は忽ち戦友達の間で大評判となり音樂好きのビルマ人までが日本の『パイロット』の作つた懐い英空軍をやつゝける唄だと大變な持てはやされ方である

月明に征く

一、時は來れり勇者が　命令一下毅然と　愛機に輕く身を託し　微笑飛び立つ翔母しさ

二、國境月に備たはり　デルタ地帶も色濃し　飛び行く空にオリオンが　目指す敵地を照らさん

三、長蛇の如きガンジスも　息吹く銀河と光あり　早くも心ときめきて　一氣に越ゆるベンガル灣

四、月に光りて落ちゆきし　正義の弾丸に狂ひなし　翼下に遙か爆煙の　きらめく火焰の美しさ

五、高度も高く反方位　基線をもとめて歸路に就く　心も輕く氣も輕く　月明の夜に我は征く

兵學一如の鑑

散華の北大生に軍屬の恩命

【札幌電話】『全般の能率を昂揚せる功績は洵に拔群なり』北部軍司令官樋口中將の賞詞を與へられた大西敞一君こそは[illegible]を戦場として『兵學一如』を[illegible]拔いた學徒の鑑といふべきである、北大では配屬將校賞輸以下〇〇名の同校第一次勤勞奉仕隊を北の決戦場〇〇基地建設に[illegible]擔官以下〇〇名の同校第一次勤勞奉仕隊[illegible]ましい奉仕のため去る七日の夕刻、[illegible]命ぜられた、去る七日の夕刻、前日來取組んだ修理工作をやつと完成し作業現場から宿舍に引上げたとき殆ど夜を徹して機材修理に努力したためかその目は赤く血走り、顔も手も數ぬに刺されて腫れあがり勤侍の昂進を訴へてゐたが而も夜の十時半"交代だよ"といふ聲を聞くやぱつと寢床を蹴つて不斷の機材係長

職責に立つたのだつた

責任感の强い大西君は昂まる心臟の鼓動を抑へながら立哨の任務を果して再び毛布の中に入つたが耐へられない苦悶に襲はれてか、微かなる唸り聲を漏らしたのである"どうした"と詰めかけた學友達の看護も軍醫の手當ても甲斐なく急性心臟衰弱症として八日午前一時監督の山岡教授、職場幹部をはじめ學友達に看護られつゝ建設戦線に陣歿、翌九日〇〇部隊長をはじめ現地軍關係者の參列を得て盛大な告別式が執行されたのであつた

遺骨は直ちに宿舍内に安置され、『大西君に續いて作業に突進しよう』と學友達はそれから五日全員火の玉となつて敢鬪し豫期以上の成果を收めて終了、同君の靈は數久保君の腕に抱かれて八日午前札幌驛着で懐かしの母校に歸つた が作業の作業上また個人の功績顯著として特に軍屬として破格の恩命に浴した、これに感激した同大學では同日午後一時から今總長以下參列して同大學初の報國會葬をもつて同君の英魂を慰めた

軍艦旗と共に征く

この氣魄ぞ見敵必滅

寫眞＝爆雷訓練を參觀する飛組員(村井特派員撮影) 鎮海警備府司令部檢閱濟

【須山特派員記】櫻、櫻、櫻のなかに浮游する鎮海に來て六日、けふ八日は大詔奉戴日は第廿回大詔奉戴日だ、この記念すべき日を迎へ待望の飛艦訓練に兵員の勞苦を味はふのは感激一入深いといふものだ

警備府の營門 を入れば櫻のなかに突込みさうな長い長い道路が巾廣く一筋に拓け路の兩側には櫻の並木が影をひく、〇〇隊も〇〇部も濃緑の葉蔭に見えつ隱れつする、むんむん照返す熱砂を踏みしめて純白の作業衣の列が續く、昨夕夢に見た飛艦の喜びを胸に包んではちきれさうな意欲が顔をこはばらせてゐる、私はふと"敷島と櫻"こんなことが走馬燈のやうに脳裡をかすめた、すると軍神古野少佐の"君がため何か惜しまん若櫻 散りて甲斐ある命なりせば"の辭世が口をつく日本武士道の花として二千六百餘年の歴史に咲く櫻こそ將兵の誰もが理想に描く花なのだ

◇

過ぐる日、私達が自ら操舵した汽艇に再び乗り移り〇〇艦に向ふ。舷梯を駈けのぼると其處には日本魂を打ち込んだ大砲が機關銃が爆雷投射器が數々の武勳を秘めて鬼畜米英の喉笛を睨んでゐる、防暑服が顔負けするほど逞しく赤銅色に潮灼けした海の勇士が持場々々で默々と任務についてゐたと玉城艦長は說明してくれた

本艦は總噸數 〇〇噸、滿載排水量〇〇噸の警備艦で〇〇乗〇〇艦だ、軍艦には艦長の下に砲術長、航海長、運用長、機關長、通信長があつて各々その受持に於いて任務の遂行を期してゐる、本艦は最初〇〇の警備につき其後南方作戦に從軍し再び〇〇の南北を警備してゐるが今度諸君の海洋訓練のために態々〇〇から先日廻航したのだ

强い風が波面を吹き渡つて軍艦旗がはたはたとなる、後檣に仰ぐ軍艦旗こそ海軍發祥の根源であるぢつと見つめて瞑目するとき、御稜威の限りない尊さと國を護つた海軍將兵の輝かしい今日までの武勳が繪卷の如く展開する、まことこの軍艦旗は日清、日露の大海戦の勝利を飾り、歐洲大戦には太平洋各地から地中海まで乗り出した武勳を秘め、支那事變から大東亜戦に至る赫々たる戦果・功績を織込んでゐる・軍艦旗は常に訓へてゐるのだ

『今日の海軍はお前達の先輩が築きあげたのだぞ、明日の海軍はお前達がもつと光輝あるものにして傳へるのだ』と、即ち軍艦旗には海軍々人の魂が宿り海軍の傳統精神が輝いてゐる、帝國の海軍々人は軍艦旗を仰ぎながら晝となく、夜となく、土曜もなく、日曜もなく、來る日、來る日を月月金金と訓練に訓練を勵んでゐる

海軍の軍人は 常に軍艦旗を大君の御貴き御影として仰ぎ、これを拜みそしてこの御旗の下で何時でも死ぬことを覺悟してゐる、日本海々戦のとき五番艦春日に乗組んだ二等水兵池田作五郎は一本の綱に身を託し敵前で砲門の鼻を修理中命の綱が切れて海中に落ちた、浮びあがつた池田水兵は姿勢を正し軍艦旗に敬禮して死んで行つたといふ、軍艦旗にまつはる數々の美談佳話は七十年の歴史と共に海軍傳統精神のなかに生きてゐる、艦内では作法といふことが八釜しくいはれる、艦の面子即ち帝國海軍の威嚴にかけ艦内の清潔、整頓は勿論服装動作についても八釜しい、わけても短艇の手入れに至つては短艇を見ればその艦の内部が判るといふ程だ

短艇の乗降には順序があり、甲板の梯子などでも長官用の梯子、艦長用の梯子ときちんと定まつてゐるのだ、危急の場合、戦鬪の場合は別として平素は誰でも勝手に昇降を許されない、そこには自然に秩序があり作法が守られてゐるわけだ、例へば汽艇に乗り降りする場合、各自勝手に順序もなく乗れば艇は轉覆する、電車や汽車でも同じことがいへる、互に氣をつけてわれ勝ちに先を爭はず順序正しくしたならもつと早くもつと氣持よくお互に乗り降りすることが出來る、こんなことも道義心と犠牲から併せ導くことが必要だ

乗船の作法に 就いていふと舷梯から汽艇に乗るときも艦から乗るときも同じだが上級のものを待たせるのは無禮であるとされ下級の者から先に乗り上級のものは後に乗り最高位の人が乗つたら直ぐ離すのが作法とされ降りるときはその反對で上級のものから先に順序よく降り先を爭ふことは絶對やらない、この一事をみても軍艦の生活が嚴格な國家教育と家庭生活と共に立派な社會生活とが鼎のやうになつてゐる爲に海上生活の底力があり戦鬪力もひそんでゐる

〇時〇分艦内に響き渡る"戦鬪に備へ"の喇叭、いよいよ敵と一戦を交へるのだ、防暑服に防毒面を背負つた兵は上から下から駈けだし各の配置についた"戦鬪用意"だ"右砲戦"の"砲方はじめ"で〇門の砲は右舷の敵機を睨んで一發必中の砲戦だ、テツヤ、テツヤのリズムに合せて砲彈が次々に送り出され傳聲管には絲始命令と報告が流れてゐる、二百の白像はこの水がかの空に島に海に通ふのだと氷結した雅柱のやうに凝固してゐる、カンカンカン、カンカンカン—艦内に今度は鐘が鳴り響く後部甲板に火災發生だ、敵機が一隅を見舞つたのだ、つゞいて"諸方まて"の喇叭が終ると"防火配置につけ"の命令がでる、傳令が艦内を飛び號笛がなる、その一瞬梯子を半分降りかけた兵も喇叭を持つた兵もその場にぴたりと立停つて命令を聞くのだ、この一瞬の動作にも訓練のあとが大きく刻み込まれてゐた

狀況は再び右砲戦から左砲戦に變り左舷〇〇米にあらはれた敵潜水艦轟沈だー、爆雷の投射だ、命令一下爆雷は暗い空に大きく孤を描いて 左舷〇〇米の海中に投射され波紋は見るうちに大きく輪を描く、艦は何事もなさゝうに依然〇〇の速さで進んでゐる

酷暑も何のその

鮮鐵の自動車訓練

鮮鐵では岩き輸送戦士四十名を選び國防力の充實を期して明日の機甲戦士とすべく機械化國防協會朝鮮本部の指導の下に十六日から廿三日まで一週間に亘り毎日午前九時から午後五時まで自動車操縱訓練を實施してゐる、受講者はいづれも眉宇に明日の決戦々士たらんの堅い決意を漲らせ府大路中尉以下七名の教官、二名の整備員指導の下に熱汗を流して鐵道運動場で猛練習を續けて早くも操縱に鮮かな手なみを見せ廿三日の終了式に服部少將の視閲を受けることになつてゐる

武藏野音樂學校招聘大演奏會

大東亜戦争下、第一線將兵、銃後一丸となつて、今やソロモン決戰に參加、鬼畜敵米英の殲滅に進軍するの秋、本社は半島二千五百萬同胞の光栄ある徴兵制實施を機會に東都樂界の最高學府武藏野音樂學校福井直弘副校長を初め、男・女學生六十餘名を招聘、大演奏會を開催、初秋の宵後半島に"明日への力"として贈り"撃ちてし止まむ"の士氣を鼓舞せんとす、多數御來會下されんことを

時・八月廿八日、廿九日(二日間) 夜七時開演

所・京城府民館

會員券＝三・〇〇(一・二階席)　二・〇〇(三階席)　税共

會員券前賣開始

八月廿一日より左の場所に於て取扱致します

京城府中區本町　三越案内所

京城府中區太平通　京城日報企劃部

主催　京城日報社

寶生流演能會

京城寶生會では滿洲巡演の歸途入城する寶生流宗家寶生重英師、鵜方讃生新師及び狂言方茂山忠三郎師の一行を迎へて廿二日午後一時卅分から龍山鐵道局友會館で演能會を開くが總力聯盟では能樂が我が國古典藝術の精粹である[illegible]日本精神の昂揚に寄與する所大なるのに鑑み特に半島人有識者の觀賞を慫慂するため朝鮮音樂家協會と共に積極的に援助することになつた、觀能希望者は京城寶生會鐵道局々友會宛申込まれたい、當日の番組は次の通り

▲素謠『花月』シテ鵜川小太郎、ワキ井上直太郎▲能『鉢木』シテ寶生重英、ワキ寶生新▲狂言『三人片輪』▲能『葵上』シテ野村誠作、後ワキ寶生彌一、間茂山忠三郎

訪日視察團見學

【東京電話】マライ、スマトラ觀察團一行は十八日午前九時から上野の科學博物館内を隈なく見學、日本の美と力を象徴する刀劍をはじめ數々のわが國傳統の古藝術に三嘆の聲を放つた ついで科學博物館に赴きこゝでは世界に冠絶する現代日本の科學を一堂に集めた種々の陳列品、航空機風洞模型デーゼルエンジン、新聞印刷輪轉機、植物動物標本天文館、噴霧實驗の興味深い實驗に今更ながら日本科學の偉大さに驚いたが

本社寄託獻金

十八日

國防獻金

【陸軍】三百圓京城府太平通二ノ二二〇新明明雄▲十圓京城府廾橋町二五二廾橋町第五組

【海軍】五十圓京城府道林町一三九原圓二三〇團▲十圓京城府廾橋町二ノ二三〇廾橋町第五組▲二圓四十八錢京城府新村町山五〇延禧普明學校方山仁相外五名

恤兵金

【陸軍】百圓元半島藝能慰問除員金城淑子▲十圓京城府永登浦區黑石町五八綾城大聯

國防獻金九十二萬七千六百四十八圓八十九錢

恤兵金二十五萬五千四百九十九圓三十六錢

總合計百十八萬三千百四十八圓十八錢

急特題話

☆……貯蓄增强に一役買つて出て、一億にちよつと足らない九千六百八十六萬五千圓といふ見事な戰果をあげて去る六月一日から廿日まで一ケ月間、全國に亘つて實施募集された報國貯蓄債券附定期預金は愈々九月初めに待望の抽籤を行ふ

☆……これは募集終了後、總督府財務局、朝鮮金融聯合が中心に、各金融機關別受入番號によつて整理中であつたが、やうやくこのほど整理を終へた

☆……抽籤場所は京城貯蓄本店中廊、抽籤の嚴正を期して總督府係官、各金融機關代表立會のもと、一等一萬圓四本乃至五本、二等一千圓八十本、三等十圓一萬本を抽籤する、當選者は果して誰か—

一人當りに二百匁
馬鈴薯の配給方法など決る
きのふ府で京城打合會

府民の台所をあづかる糧穀配給所の使命は益々重大となつたとき京城府では府内二百八ケ所の配給所主任の参集を求め十八日午後一時から府會議室に於て古市府尹、四俵糧穀課長、西脇經濟課長外關係官多數臨席のもとに打合會を開催國民儀禮に次いで打合事項、質疑應答、府尹訓示があつて同三時過ぎ閉會した、その『打合事項』は府民待望の馬鈴薯配給についてのこともあり

(一)馬鈴薯の配給は糧穀配給所を通じ一人當の配給量は二百匁とし代替換算率は米一合の割合である

(二)配給價格は百匁につき六錢

(三)糧穀配給所は愛國班を單位とし豫め關係町會及び愛國班と連絡して入荷すれば直ちに配給が出來るやうに萬端の準備を整へること

(四)愛國班長は豫め班員數により配給數量及び代金等を調定集金し愛國班長が一括して代金を支拂ひ現物の引渡を受けて各班員に配給する

(五)糧穀配給所は愛國班長から班員別米穀購入通帳の提示を受け同通帳に配給濟の證印を押捺し代金受領の上現物を[illegible]配給する

(六)馬鈴薯配給に因る米の減配(二百匁に對し一合減)は次回の配給の際に行ふ

(七)叺は無償で愛國班に引渡す

以上の方法で咸北からの心からなる贈り物である馬鈴薯の配給上に遺憾なきを期する 次に糧穀の取扱については粗雜で破米精神に缺けた所員があるなど聞くが深刻な決戰下率先破米精神に徹しなければならない、所員が先づそんなことではいけない、これについては(一)降雨時は濡米をつくらないやうに特に注意する(二)[illegible]の甚だしいものは即時本部に報告し處置について指示を受けること(三)糧穀の取扱は常に鄭重にし落米のないやうに留意すること(四)落米があつた場合は掃寄せ多少に拘らず毎月末その數量を報告し本部の承認を得て有效に處分すること なほ各署内別或は方面每に適宜の方法により臨時懇談會を開催し消費者の聲をきき業務の改善向上と能率增進をはかること、なほ府から次のやうな注意があつた

(一)要生增量券の不正行使を防止するため增量配給を受ける者は必ずその世帶に屬する米穀購入通帳と共に配給所に提出し配給所はその通帳に配給月日、數量、代價を記入して『要』のゴム印を月日欄の次に押捺すること

(二)糧穀の配達は購入者の要求に依り五升以上の場合は如何なる事情があつても必ず配達するのが原則であるが中には兎角口實を設けて配達を拒むと聞くが斯る不都合なことはないやうに なほ配達料は白米、糯米、外米、麥類の場合は取つてもいいが雜穀は取つてはいけない、(四)配給の迅速圓滑化を圖り行列配給の如き不愉快なことのないやうに一段と創意工夫すること、

(五)務時間は嚴守し巷間でよく"所員な不親切"なことのないやうにし、誠心誠意業務に忠實で開所、閉所の時間を勵行し晝食時に二、三時間も空費急業するが如きことが絕對にないやうに商道實踐に垂範すること【寫眞＝その打合會】

丸公の五倍で販賣
不正商人一網打盡

東大門署經濟係では帆代主任指揮の下に全係員を動員、十八日午前十時から同十一時にかけて管下の露店行商一齊檢索を斷行、高陽郡崇仁面貞陵里五〇三果物行商柳普全(四〇)外不正行商人四十四名を一網打盡し、嚴重取調べを行つてゐるが、これら一味は東大門方面大通りを我が物顔に果物をはじめ餅等を公定價格の約五倍で販賣不正利得を貪つた不屆者達で、これらに對し百圓から二百圓の罰金に即決處分した

身嗜みも"決戰調"
衣生活の簡易化・日婦支部役員會で協議

決戰です！私達も總起ち戰力の一翼を―と戰ふ婦人の頼母しい心意氣をみせて日婦京畿道支部では十八日午前十時から府民館談話室で支部役員會を開催、卓を圍んで"婦人總蹶起運動"の實行具體案を各々の立場から忌憚なく語り合つた

支部長の高かめ子さん、伊達四雄夫人など總勢二十名がお茶を啜りとくに最近問題化して來た婦人の衣生活につき"わたくし達はどうあるべきか？"と約二時間近く智慧を絞つての決戰婦人の必行事項は次の通りであるが必ず實行しませうと一同は身嗜みも決戰調で固く誓ひ合ひ正午過ぎ散會した

先づ外出着も普段着もともに元祿袖か筒袖にしませう、お目出度や弔問の際は聯盟で規定した改善儀禮基準によつて禮を失せぬ程度で簡素を旨と致しませう チマは簡型（スカート型）でジョゴリとつるまきの紐は手數を省いて釦に取替へましせう

なほこの二項目の必行運動は來る十月一日を期し京畿道内の婦人層は一齊に實行に移り、この運動の徹底を圖るため九月の愛國班常會では隣組の申合せ事項にも織り込むこととなつてゐるが日婦京城府分會でも道支部に倣つて近くこの衣生活の簡素化について協議會を開く筈である

近く合同慰靈祭
漢江の幼き遭難者に同情金

征けぬ身は献金でご奉公
愛國妓生秀南さん

聖戰勃發以來、皇軍の赫々たる大戰果に感激、一日も……で、係員を痛く感激させてきたが十八日も相も變らず同署を訪れ、金五十圓を國防献金として寄託した、なほ同日寄せられた献金は左の通り

百七十九圓鍾路區場樹町一二二京城典當舖組合員一同▲十八圓七十錢同西大門町一ノ五八城任救世軍員一同▲五十圓同貫鐵町二三〇平山元一郎氏▲二圓十九錢同觀府町一二二平田健一

決戰下の家庭生活
宮城女史迎へ座談會
戰ふ決意包む決戰衣服
結婚式の簡素化は先づ婿側の自覺から

出席者 宮城たまよ(前司法大臣宮城長五郎氏未亡人) ――◇―― "緑旗聯盟"婦人部津田美代子、須江愛子、長谷川蓮子、林部テイ、野路きくい、濟田悦子、大田嘉子

……

長谷川 神前結婚がふえました、まづ神聖で無駄を省きますから

宮城 嫁側よりも婿側で無駄を省くことを自覺し、理解せねば結婚式の簡素化はむつかしいでせう

野路 全くですね、この重大な秋に、當局で結婚式服装の規定を設け發表して下されば民間側でも非常にやりやすいのですが…

林部 さうです、やかましい議論も起らんわけです

宮城 當局の規定も必要ですが、着物の切りかへを惜むのは一般が戰爭がすめば生活が戰前にかへるといふ氣持があるからでせうがこれはいけません

津田 普段着がモンペ風に變つてきますが、米英的なしやれた贅澤な且や〻もすると風紀紊亂型のモンペが出來て、着用の趣旨に反する結果にはならぬでせうか、最近のモンペ諸相の批判をどうぞ

宮城 抑々モンペは神武天皇を初め當時代の方がみな召されたやうです、これは私の推測かも知りませんが米英のズボンも日本から渡つていつたのではないかと思ひます、ズボンの逆輸入ですね、かういふ文化や生活様式の逆輸入はいくらでもあるでせう、例へば圍碁などの本家本元は中國ですが今では外人が圍碁の研究には中國へ行かずに日本へ來るらしい、兎角モンペにしろ結婚着にしろ規則でしばらないで、各人の必要と特殊事情などの實際に即して自發的にあらためて行くのがよくないでせうか

野路 さうですね、自然に變化することが最もよい方法ですね

宮城 それから帶締めですが昔は二筋締を使つてゐましたが、これはいざといふ場合は襷にもなり一石二鳥で一般にお奬めしたいです

津田 要は戰ふ決意を簡素な決戰衣服につつんで颯爽と戰ひぬかうといふことですね（つゞく）

"戰ふ森林展"

總督府では去る一日から向う二ケ月間に亘り木材の一大增産運動を展開、決戰國民に樹林愛護精神を呼び起してゐるが、この增産運動に呼應して"木材も武器だ"と鍾路和信百貨店では農林局、朝鮮山林會後援の下に十八日から廿日まで同七階催場で『戰ふ森林展』を開催した、場内の第一部には森林地帯に於ける食糧品と生活物資の豊富面をはじめ、クヌギやその他から製造される各種の纖維品を分析紹介し第二部には森林生産物の製造工程、効用などを實物標本で示し、第三部に入つては森林伐採の實況をジオラマで展示するなど開展初日の早朝から賑ふ觀衆に決戰下森林の重要性を呼びかけた

金剛山景勝日本畫個展

金剛山畫家德田玉龍氏は還暦を記念して來る廿一日から五日間に亘り三越で"金剛山景勝日本畫個展"を開催する

ラジオ 19日

朝 ▲六・三〇御民われの心 大東亞に洽し 志田延義 ▲九・三〇（城）愛國詩 野長瀬正夫 ▲九・三〇（城）徴兵適齢者のお母さま方へ（鮮語）國民總力朝鮮聯盟事務局 芳村香道

晝 ▲〇・三〇マンドリン三重奏ハーモニカ合奏 ▲一・〇〇管絃樂（レコード）▲二・三〇（城）朗讀（鮮語）▲三・〇〇報道 ▲四・三〇（城）陸軍習本（鮮語）

夜 六・〇〇少國民の時間『海の快男兒』泉田行夫 ▲六・三〇（城）健民強兵教育とは（鮮語）宮本挨百 ▲七・三〇（城）戰時下木材增産の急務 農林局林政課長 横山幸生、國民合唱『航空決戰の歌』▲八・〇〇（大）放送劇"驛の夜道"歌謠曲1 道案2つはもの〻歌3 川中島 ▲九・〇〇（城）謠詩（鮮語）朗讀（鮮語）

椰子【36】
海野十三（作） 村上松次郎（繪）

熱帶飛翔（二）

三百十三號の客室といへば醫學博士南部夏子の部屋だ。加太郎は昨日のことを思ひ出した。

『森本さん。誰か他の人をやつてください。僕はあの部屋は願ひ下げですよ』

柄になく加太郎は元氣のないことばで、森本に哀訴した。

『なに、願ひ下げだつて。冗談ぢやないよ、加太公』

たうとう川田君がお前さんにかはり、それからお前になり、遂に加太公になりさがつてしまつた。森本老の目はいたづら兒らしい光を帶びてゐる。

『お前が行かなきや誰が行くんだよ。三百十三號はお前の持ち番だぜと、昨日ちやんといつておいたぢやねえか』

『いや給仕長。そんなことは聞かなかつたですよ』

『聞かないことないよ。それともお前はおれの命令が不足だといふのか』

『いえ、そんなことが…』

『ぢや、行けよ。素直に勤めてくれりや、おれもこの窮屈な飛行艇の中であんまりきついことをいひたくないんだ』

『へい。行つてきます』

『さうだ。さうなくちやならねえ。しかしなあ加太公。胴だけは盜まれねえやうに用心をしてな。そんなことがあれば、第一おれ達給仕の沽券にかかはるからねえ。そのかはり辨天のお顔を思ふ存分拝んできていいよ。それがお前の役得さ』

『とんでもない』

『あれ、あんなことをいつてやがるよ。昨日は通路で見惚れて、猿のやうに顔を眞赤にしてゐやがつたくせに……』

あとの言葉は聞きのがして、加太郎は朝の軽い食事ののつた盆を肩の上にさしあげ、あぶない足取で階段をのぼつていつた。

三百十三號室の扉を叩くと、中から返事があつた。夏子博士のいらいらしたやうな甲高い聲を聞いた加太郎、襟元がぞくぞくする。

扉を押して中へはいつてみると、夏子博士は寝衣のうへにガウンをひつかけて、化粧机の前に足を組んで、鏡の中から加太郎をじろりと見た。その眼には、たしかに鋭い光があつた。

『お待遠うさまでございます。コーヒーはおいれいたしませうか』

『どうぞ』

『は。かしこまりました』

周章てないでもいいことに周章てて、加太郎は自らはらはらした。鏡際の小卓子のうへに盆を置いて、魔法壜を傾け熱いコーヒーを茶碗にうつしかけたが、そのとき加太郎、はつと気がついて、魔法壜を元に起して、頭の上を見た。昨日頭の上から大きな椰子が落ちてきて、いやといふほど腦天をうつたことを思ひ出したからである。幸ひに、その椰子の實はそこになかつた。彼は安心してコーヒーを注いだ。

加太郎は用事を終へると、なるべく夏子博士の顔を見ないやうに努めつつ部屋を下らうとした。戸口のところで一禮したとき、

『あゝボーイさん』

と、彼女は加太郎を呼びとめた。彼は返事をしたついでに、遂に彼女の顔を見てしまつた。夏子博士の表情に何か異常なものがあつた。

登記公告

京日案内

料金（前金） 一號型（三行） 二號型（五行） 三號型（十行） 求職一號型

公示催告

登記公告

京城日報

朝鮮石炭株式會社 二十日開業
炭價プール制實施は十月一日
けふ創立總會で決定

石炭の重點配給確保を期する朝鮮石炭株式會社の設立に關しては既に六月の第一回設立委員會に於いて定款その他原案を決定、着々準備を進めてゐたが愈々十八日午前九時より遞信事業會館において第二回設立委員會を開催、引續き創立總會を開催し、こゝに新しい國策會社の一つが設立されるに至つた

總督府よりは田中政務總監（設立委員長）水田財務局長、上瀧殖產局長、兵頭企畫室長、總務局長代理日野書記官、木野殖產局燃料課長等出席、民間側より君島鮮銀副總裁、林殖銀頭取、福見三井物產支店長、人見石炭組合長、その他多數出席

先づ第二回設立委員會を開催して經過報告を行ひ、定款認可、株式申込書取纏及び檢査、創立總會招集通知の件を附議決定し約五分にして終了

次いで創立總會に移り、株主及び設立委員出席、設立委員長田中總監議長席に着き開會の挨拶をなし左の如き附議事項を附議決定した後石田新社長より別項の如き挨拶あり、最後に田中議長の挨拶あつて閉會した

附議事項　朝鮮石炭株式會社の設立に關する事項報告の件▲定款承認の件▲理事及び監事の選任の件▲社長、理事及び監事の報酬手當決定の件▲朝鮮民事令に於いて依ることを定めたる商法第百八十四條所定事項に對する調査報告の件

社長に石田氏 重役陣決定

十八日發足した朝鮮石炭株式會社の社長以下の重役陣は左の如く決定した

▲社長　石田千太郎▲專務理事　高宮保▲理事　金村泰男▲同　阿部明治太郎▲監事　右近末穗▲同　田中篤二

使命へ邁進 石田社長談

朝鮮石炭會社々長に就任した石田千太郎氏は左の如く語る【寫眞＝石田社長】

本日朝鮮石炭株式會社設立せられ不肖圖らずも社長を拜命し……の重大なるを今更ながら痛感致すのである、いふ迄もなく最近の緊迫せる戰時情勢に伴ひ凡ゆる產業の基礎物資と見られる石炭の增產は最も急務であり又一方石炭の價格及び配給の圓滑を圖ることも同樣必要であることは申すまでもない、就ては本社は右使命達成の爲に制定され設立せられた特殊會社であり從つて本會社に負荷せられた重責を一層痛感するものである、即ち本社の業務運營の適否は直に時局產業の振否に影響すべきを以て幹部自ら陣頭に立ち全社員一丸となつて其の使命完遂に邁進したい、之がためには官民一致の御協力を頂くことが最も必要であり就中供給者も需要者側も共に本會社の趣旨を充分に認識せられ一層の御援助を願ひ度いのである、本社亦上下一體となり誠心誠意以て使命の完遂に邁進し以て米英擊滅の皇謨に遵ひ奉らんことを念願する次第である、この上ともに御指導御鞭撻を御願して止まない

工作機械について
大河内子も榮の御進講

【東京電話】畏くも　天皇陛下には大東亞戰下わが重工業の動向に厚き大御心を垂れさせ給ひさきに豐田貞次郎氏の御進講を聞召されたが、さらに十八日理研所長大河内正敏子を宮中に召され『工作機械について』の御進講を聞召された

この日　天皇陛下には午前十一時表御座所に出御、大河内子に拜謁仰付けられ、松平宮相ほか側近奉仕者にも陪聽差許され、大河内子の御進講を終始御熱心に御聽取あらせられた、時局下わが銃後生產陣に寄せさせ給ふ大御心のほどは拜するも恐懼の極みである

敵擊滅に出動のわが海鷲＝南太平洋にて（海軍報道班員撮影・海軍省許可濟第一〇一號）

全北知事に金大羽氏

任全北道知事（二）　金大羽
任全北道參與官（三）　……
任慶尙道產業部長……

ソ聯乘り出す 三亡命政權のモスコー移轉

【ベルリン特電十六日發】ロンドンにあるギリシヤ、チエツコ、ユーゴー三國亡命政權がモスコーに乘り出し外交交渉に乘り出し……とはアンカラ外交界でも目下……となつてゐるが、ソ聯はこの……

朝鮮石炭創立總會（遞信事業會館にて）

深更より五回猛爆
海鷲 ベ島揚陸地點に奮迅

【南太平洋〇〇基地十七日發】ソロモン群島ベララベラ島に揚陸を企圖した敵米軍に對し十五日五時間にわたり猛攻を加へた帝國海軍航空隊は引つゞき翌十六日の黎明にかけ再び前後五回にわたり同島の米揚陸地點附近の敵兵力を爆擊した……戰果を擧げ……

寡兵、電話線を切斷
監視哨を奇襲殲滅
ニューギニヤ戰線 壯烈、田中挺身隊

……へて注意深く電話線をずたずた切斷、敵通信を完全に破壞してしまつた、しかも豪膽な田中少尉はこれに慊らず更に敵の後方撹亂を決行せんと僅か四名の部下兵を率ゐて敵の第〇監視哨を背後から急襲、忽ちこれを剿滅して混亂する敵陣を尻目に再び大密林の中に飛込み崖と激石を頼りに道なき道を踏み分けて九日の深夜全員原隊へ歸還した

大型爆擊機全機を擊墜破
パリツクパパンに敵機又も來襲
米空母ワスプ進水

【ブエノスアイレス十七日同盟】ワシントン來電＝米國の新空母ワスプ號（二萬五千トン）號は十七日カリフオルニヤ州ベタンシイ造船所で進水した、新艦は昨年南太平洋で擊沈されたワスプ號の代艦である

二機擊墜
チモール、ニューギニヤ等にも來襲

【南太平洋〇〇基地十七日同盟】チモール島の要衝クーパンに對し十四日夕刻米爆擊機の編隊をもつて來襲したがわが地上砲火は一機に火を吐いて擊墜これを悉く擊退した

また十五日正午ニューギニヤ島西南岸ゲクワに爆擊機一機が來襲したが、わが戰鬪機はこれと交戰擊墜した、さらに同時刻ゲクワに近いニューギニヤ島西南岸ミカにノースアメリカンR25爆擊機三機が來襲したが、これもわが戰鬪機の果敢なる邀擊により一機を擊墜した、以上何れもわが方に被害はなかつた

國民僞瞞の空戰力
米の宣傳愈々低劣化

【ベルリン十六日同盟】反樞軸陣營ではこの夏から秋へかけてが運命を決する時期であるとして軍事的攻勢を續けると同時に必死の宣傳戰を行つてゐるが、その宣傳ぶりはますます低劣になるやうに見うけられる、近着の米國週間誌ザ・サタデーイブニング・ポストを見てもこの傾向が極めて濃厚に看取される、その宣傳方法として彼らがとつてゐる手段は二つに區別されるが、それは

一、先づ自國の戰力を強大に宣傳して國民を鼓舞激勵し勝利の信念を植付けることに努めるとともに

一、日獨に關する逆宣傳を流布して國民の間に敵愾心を煽らうといふのである

第一に屬するものとしてはたとへば米國潛水艦の潛望鏡を通じて撮影したと稱する富士山の寫眞を掲げて自國の戰力を誇示してゐるその他『あすの世界はわれわれのものだ』といふやうな標語を掲げて米國が戰後世界に雄飛して世界をわがもの顏に自由に出來るといふやうな華やかな夢を國民に抱かせその戰爭協力をかち得ようとしてゐる

第二に屬するものとしてはわざと醜惡獰猛に描かれた日本兵がワシントン市廣場で米國民を銃殺しようと銃口を向けてゐる繪を掲げ日獨側が勝てば米國民はこのやうに無慘な目に遭ふからかういふ破局が來ないやうに武器をとつて戰へと繰返してゐる、これらの例を見てもわかるやうに米國側の宣傳は極めて利己的かつ低劣で如何にその戰爭目的が不確實であり行き當りばつたりの宣傳ぶりであることを問はず語りに暴露してゐる

政治問題協議
ハル、對ソ問題に言を左右

【ブエノスアイレス十七日同盟】ワシントン來電＝アメリカ國務長官コーデル・ハルは十七日記者團との會見において次の通り言明

余がケベツクに赴くのは恐らく今週末となららう、もちろんケベツクでは政治問題が協議されるわけであるが、協議内容がソ聯のことに觸れるか否か言明の限りでない、米ソ兩國間の關係は最も友好的性格を有してをり、また戰爭遂行においても緊致すべき協力精神が發揮されてゐるのである、さらにローマの非武裝宣言に關しては依然國務省は公式通牒に接してゐない

二ヶ師二ヶ旅を包圍
八市西北 獨、不敵の滲透作戰

【ストツクホルム十七日同盟】ウクライナ關門の獨軍最大防衞據點キエフ市をめぐる大攻防戰はいよいよ激化の一途を辿り、獨軍は更に強力な增援軍を得て同市の北西三方面から攻擊を加へ敵に對し全線にわたる果敢な戰鬪を展開、隨所に局地的な包圍殲滅戰を行つてゐる

同市郊外における市外戰は依然必死の死鬪をつゞけつつ戰線に決すべき變化を生じてないが、同盟この方面における獨軍の反擊の報によれば、獨軍はハリコフ方面で大膽不敵な滲透作戰を展開、激戰を極め十七日夜の獨軍前線で赤軍第五十二親衞師團、第二百十三步兵師團、第百十二および第二百戰車旅團、第六機動旅團を完全に包圍、目下苛烈な掃蕩戰を展開中といはれる

十八機を擊墜
二商船爆擊炎上

【ローマ十七日同盟】伊軍最高司令部は十七日正午、次の戰況公報を發表した

一、樞軸軍の後衞部隊は十六日シチリヤ島のメツシナ水道前面の陣地において反樞軸軍と激戰を交へた

一、シラクサ港においてイタリー空軍急降下爆擊機隊は反樞軸商船二隻を爆擊炎上させた

一、反樞軸空軍は十六日トリノ、ピテルボ、ホギヤの各市を爆擊したが、ドイツ軍戰鬪機隊はホギヤ市上空において反樞軸空軍の四發爆擊機十三台を擊墜、その他地上砲火ならびに夜間戰鬪機によつて反樞軸機五機を擊墜した

一、反樞軸空軍はサレルノ、レジオ、カラブリヤその他イタリー南部に爆擊を加へた

伊内閣緊急閣議

【ローマ十七日同盟】イタリー首相バドリオ元帥は十六日夜全閣僚を招致緊急閣議を開催した

ミラノ三度盲爆

【ストツクホルム十六日同盟】ロンドン來電によれば、反樞軸空軍はほとんど廢墟と化したミラノ市に對し、十六日早朝またく盲爆を加へたといはれる、右は過去四日間における三度目の爆擊だが、樞軸側から未だ確認すべき情報はない

トリノ市も爆擊か

【ストツクホルム十七日同盟】ロンドン來電によれば、英國空軍爆擊機隊は十六日夜またもやトリノ市を爆擊したといはれるが、まだ詳報はない

樞軸軍シ島撤收
人員裝備は一切無事

【ベルリン十七日後一時五分同盟至急報】總統大本營は十七日午後一時の特別戰況公報をもつて、フーベ戰車大將麾下の樞軸軍が十七日午前六時全軍豫定の計畫にもとづき整然とシチリヤ島を撤收、一切の裝備を無事イタリー本土のカラブリヤ州に引揚げた旨發表した

【ベルリン十七日同盟】總統大本營の發表によれば樞軸軍は二週間前から組織的にシチリヤ島からの撤收を開始し今回の撤收に際しては重火器、戰車火砲、車輛その他一切の裝備を無事イタリー本土に引揚げた

戰史に輝く勇戰
後方の反樞軸軍は全滅

【ベルリン十七日同盟】總統大本營は十七日午後一時次の戰況公報を發表した

五週間前よりドイツ軍並にイタリー軍の數師團の一部はシチリヤ島において四倍乃至五倍の優勢な反樞軸軍に對し苛烈困難な戰鬪に從事してゐたが樞軸軍が最も困難な地形の下に熱帶的の暑熱にもかゝはらず英雄的な抗戰を繼續し超人的な戰果を擧げた爲に反樞軸軍は人員機材の兩面に亘る莫大な損害を補塡する必要上再三新たな部隊を戰線に繰出すの已むなきに至つた、一週間以前から樞軸軍はシチリヤ島から組織的撤收を開始したが、同時に反樞軸軍の攻擊に對しては防戰と強力な反擊によつて甚大な損害を與へた、反樞軸軍は空軍をもつて樞軸軍の渡船連絡に爆擊を加へ乃至海軍力をもつてメツシナ水道に攻擊を加へたがシチリヤ島における樞軸軍を遮斷しようとする一切の企圖は悉く失敗に歸した反樞軸軍の後方に上陸した反樞軸軍は全滅に歸し空軍の優勢を誇る反樞軸軍の攻擊にもかゝはらずカラブリヤ地方への尨大な轉進作戰は豫定通り見事に實施され八月十七日午前六時獨伊兩國軍は悉く重火器、戰車、火砲、車輛その他の裝備とともにメツシナ水道を通じてイタリー本土に撤收した、戰車大將ハンス・フーベはシチリヤ島の戰鬪を指揮してゐたが最後まで同島に踏止り殿軍とともに撤收を完了した

今回の巨大な作戰が組織的業績は地上において反樞軸軍の前戰線突破を阻止した樞軸軍の勇戰と海上においては僅かに小型艦艇をもつて海上輸送を護衞し同時に樞軸軍の側背を掩護した海軍部隊不屈の敢鬪と空中においてはドイツ空軍が大戰鬪機隊と高角砲隊によりメツシナ水道上空に有力なる『掩護の傘』を張つた結果はじめて實現されたところである、樞軸軍司令部ならびに軍自體は攻防作戰の赫々たる戰果と同樣世界戰史に記錄さるべき業績を達成した

メツシナの軍事施設は破壞

【ベルリン十七日同盟】DNB從軍記者カール・プレグナー氏は十七日樞軸軍がシチリヤ島を撤收するに先立ちメツシナ市ならびにメツシナ港の軍事施設を悉く破壞したと報道してゐる

反樞軸側發表

【リスボン十七日同盟】ラ・バレツタ來電＝反樞軸軍司令部は十七日夜次の通り發表した

米軍は十七日早朝メツシナに入りシチリヤ島の作戰はここに完了した、反樞軸軍は現在イタリー本土に對し攻擊を加へてゐる

撤收見事成功
フ總司令官卓拔の作戰

【ベルリン十七日同盟】シチリヤ島における樞軸軍總司令官フーベ戰車大將は最後までシチリヤ島に踏止まり全軍の撤收完了を待つて十七日午前六時メツシナ水道を渡りイタリー本土に引揚げたといはれる

因みにフーベ將軍は當年五十三歲、前大戰において右腕を失つた歴戰の勇將だが今回の戰爭が始まると同時に步兵師團長としてフランス戰線に活躍し、さらに東部戰線においては戰車師團長としてブグ河の敵前渡河に殊勳を樹て今回は作戰上もつとも困難といはれる撤收作戰に卓拔な才幹を遺憾なく發揮した

敵失二百廿餘
開封周邊掃蕩

【開封十八日同盟】河南省〇〇部隊は十二日開封南東百キロ陳留附近にありし蔣系暫編十七師獨立派の一部約二百を包圍攻擊し敵遺棄屍百廿四、俘虜三（內連長一名）小銃八十その他多數の戰果を擧げた、また〇〇部隊の一部は開封南方廿五キロ金針集附近の遊擊隊を十日攻擊他の一部は七月廿八日中牟南の敵新編第一師を攻擊、七月廿六日には開封西方七十キロ黃河々畔の鄭店集附近の匪團をそれぞれ攻擊し左の如き戰果を擧げた

敵死八十六、俘虜九、小銃廿……

フ黨領袖獨に亡命

【チユーリツヒ十七日同盟】トリノ……ビユーヌ・ド・ジユネーブ紙は十七日附紙上においてファシスト黨領袖多數がすでにドイツ國內に亡命してゐる旨報道してゐる

食糧增產對策 實施事務打合
地方參事官會議

【東京電話】內務省では十八日午前九時より內相官邸に全國地方參事官會議を開催、播瀨大阪地方參事官等九地方參事官、本省側唐澤次官、荒井地方局長等關係局課長出席、十七日の第三回地方行政協議會々長會議において政府側より要望せる第二次食糧增產對策および地方側提案を議題として政府の諒解を得たる各種事案の敏速適切なる實施に關し事務打合せを遂げ正午休憩、午後は一時より企畫院において再開、柏原第二部長その他より本年度物動計畫その他につき說明を聽取した

對日攻勢第一
重慶も泣言

【リスボン十七日同盟】ケベツクにおける第六次米英會談の時期接近に伴ひ重慶政權はこの機を狙つて反樞軸國の『對日攻勢第一主義』を強調し、右會談を重慶側に有利に導かんとしてゐる、重慶來電によれば十七日の大公報は次の如く述べてゐる

われわれは米英兩國が東亞において一層の戰爭遂行努力を行ふことを要求する、反樞軸國の日本に對する作戰はこれを愼重に再檢討する必要があり、自ら僅かばかりの援助をして重慶をして困難な戰鬪に當らしめることは道德上の見地からも極めて不當だ、ケベツク會談は以上の重慶側の見解を十分考慮に入れて行はるべきであり、われわれは大東亞の情勢を米英兩國が眞劍に檢討することを要求する權利をもつものである

消息

◇本田秀夫氏（大阪駐在殖銀理事）入城中のところ十九日『あかつき』で歸任
◇金子隆三氏（東京駐在殖銀理事）入城中のところ廿一日『あかつき』で歸任の豫定
◇佐藤作郎氏（東亞旅行社京城支社次長）廿二日北鮮地方出張、廿九日歸任の豫定
◇殿谷三氏（鮮銀理事）東上中の處十八日『興亞』で歸城